

泊小学校のスタ場!!!!

「スタ場」とは、「スタートの場」「スタディの場」「スターの場」を表しています。

2024, 10, 23(水)
第43号
那覇市立
泊小学校
校内新聞



秋休みは楽しく過ごせましたか。今週から2学期が始まりました。

みなさんは、今年度の4月に、この1年間でどんなことができる自分になりたいか、目標を立てたと思います。それぞれ、1学期の間に、どのくらい目標に近づけましたか。

今の学年の終わりまでに達成したい自分の姿を思い浮かべて、そのために、2学期には何をどのようにがんばるの



か、めあてをたてましょう。

児童代表あいさつでも、この2学期にがんばりたいことを発表してくれました。2学期は、運動会・音楽発表会、そして次の学年への進級や、6年生は中学校へ進学する準備を始める学期です。自分自身の成長・学級や学年として集団の成長のチャンスが



たくさんあります。じぶんのよさを発揮して、大きな学び・育ちがあることを期待しています。

さて、2学期スタートに当たって、みなさんと新しい言葉について一緒に考えます。それは、「ウェルビーイングな学校・学級を目指したいということ」です。

ウェルビーイングな学校・学級
(Well-being)

自分にも・みんなにも

心と
体が

幸せ
よい状態

ずっと
つづくこと



これは、那覇市内の小学校・中学校の校長先生が集まっていた研修会で、宮里教育長から教えていただいた言葉です。「Well-being」とは、英語で、日本語に直すと「自分にも、そしてみんなにも心と体が幸せでよい状態がずっと続くこと」をさしています。

では「ウェルビーイング」の意味にある「幸せ」とは、どんな状態でしょうか「おいしいものを食べること」？「えらくなること」？「お金持ちになること」？「旅行すること」？人によって「幸せだ」と思うことは違うかもしれません。

共通していることは、「いま持っていないものを手に入れること」のようです。

できなかったことができるようになった。
分からなかったことが分かるようになった。
行ったことのない場所に行けた。など、とてもうれしい気持ちになりますね。

いま持っていないものを手に入れるために、自分を成長させていくことはとても素晴らしいものです。

反対に、いま私達が持っているものはどうでしょう？

「自分が健康であること」「家族や友達が周りにいて、みんな元気に仲よく過ごせること」「安全な場所でゆっくり眠れること」「毎日ちゃんと食事ができること」。

どれも当たり前のようで、それがあから「幸せ」と感じていない人はいませんか。

でも、この当たり前がある日突然なくなったらどうなるでしょうか。とてもショックでしょうね。だから、この当たり前に感謝して、幸せを感じてほしいのです。

皆さんに伝えたいのは「幸せ」には二つの側面があるということ。

1つは、「**持っていないものを手に入れるために自分を成長させること**」

もう1つは、「**持っているものを続けられることに感謝して生活すること**」です。

始業式では「ウェルビーイング」「幸せ」について、少し難しい話をしましたが、この2学期には、運動会や音楽発表会、各学年の校外学習など、皆さんが楽しみにしている行事があります。

もちろん、各学級での学習や友達との交流も楽しみです。

ぜひ、**当たり前のように毎日生活できていることに「幸せ・感謝」を感じるとともに、学校やおうちの様々な取組を通して自分自身を「成長」させることで、もっていないものを手に入れ、自分も周りのみんなも幸せな「ウェルビーイング」な泊小学校を目指して、泊っ子全員で協力してがんばっていきましょう。**

ウェルビーイング＝幸せ

おいしいものを
食べること？

えらくなる
こと？

いま持っていない
ものを手に入れる
こと

お金もちに
なること？

りょう
すること？

ウェルビーイング＝幸せ

できなかったこと
ができるように
なった。

行ったこと
のない場所
に行けた

いま持っていない
ものを手に入れる
こと

分からなかった
ことが分かるよ
うになった

自分を成長させる

ウェルビーイング＝幸せ

けんこうなこと

毎日ちゃんと
しよくじが
できる

いま持っている
もの

家族や友達と
仲よくすごす

安全な場所で
ゆっくり
ねおれる

感謝して生活する

ウェルビーイング＝幸せ

いま持っていない
ものを手に入れる
こと

いま持っている
もの

自分を成長させる

感謝して生活する